

＜2019 年度＞

一般財団法人あかしこども財団
事業報告書



自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日

～ 目 次 ～

I 実施事業

1	こどもの居場所づくり事業	1
2	地域活動支援事業	5
3	子育て応援企業連携事業	8
4	こども研修センター運営事業	9
5	こども研修センター施設整備事業	10
6	あかしこども財団運営事業	12

II	法人概要	15
----	------	----

～ すべての子どものしあわせのために ～
“2019 年度を振り返って”

あかしこども財団の設立から2年、これまで地域の皆さまをはじめ、企業や関係機関、子どもの健やかな成長を願う全ての方々のお力添えをいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

未来へ続くだれにもやさしいまちづくりを進める明石市において、当財団は、“すべての子どものしあわせのために”を理念とし、取組みを進めてまいりました。

全国でも珍しい行政主導により設立された強みを活かし、行政と適切かつ効果的に連携・役割分担しながら、2019 年度は設立初年度からの4つの事業を継続実施するとともに、新たに、全国の児童虐待に関わる職員向けの研修事業を開始しました。

こどもの居場所づくり事業においては、市内全28小学校区に開設されたこども食堂が、地域に開かれ、継続した運営ができるよう、運営者への支援に取り組みました。

地域活動支援事業については、児童健全育成活動や子育て支援活動に取り組む団体に対し、活動費用の助成や活動の支援を行い、子ども支援ニーズの汲み取りにも努めてきました。

子育て応援企業連携事業については、認定企業との連携に取り組みながら、子育てイベントの開催により、地域みんなで子ども・子育てを応援するまちづくりを、広く発信することができました。

子ども支援人材育成事業では、ボランティア養成講座の開催等により、新たな子ども支援活動の担い手を掘り起こすと同時に、ホームページや広報紙を活用しながら、広くPRにも取り組みました。

新たに開始したこども研修センター事業については、計7回の専門研修を実施し、3月には専用施設の竣工を迎えることができました。

今後もすべての子どもたちを地域みんなで見守り支える社会を実現するために、これまでの取組みを更に発展させ、地域の皆さまや企業、関係機関等と連携しながら事業を展開してまいります。

引き続き、お力添えをいただきますようよろしくお願い申し上げます。

I 実施事業

1 こどもの居場所づくり事業

全 28 小学校区に展開されたこども食堂が、気づきの地域拠点として適切に機能し、地域に開かれた場所となるよう、現場に足を運び、運営者の声を聴きながら、個別の支援を行ってきました。

これにより、2019 年度においては、43 か所のこども食堂において、延べ約 9,600 人のこどもの居場所になるとともに、300 名を超える地域の皆さまによるこどもの見守りにつながりました。

助成金交付額	11,218 千円
延べ実施回数	571 回
こどもの参加人数（延べ人数）	9,611 人

■ 実施内容

<通年>

◆ こども食堂新規開設支援及び運営支援

年間を通じて、こども食堂の取組みを発信するとともに、こども食堂の開設を希望する団体に対する支援を行いました。新たに 6 か所のこども食堂が開設され、43 か所となり、子どもたちの居場所が広がりました。

また、定期的にこども食堂に足を運びながら、開催の様子を随時把握し、運営者からの様々な相談に対応しました。

【2019 年度に新たに開設されたこども食堂：6 か所】

小学校区	こども食堂名	開設月
明石	しおさいライオンズ食堂	5 月
二見西	こども食堂 nico☺	6 月
魚住	いろは食堂	7 月
朝霧	こいちこども食堂	9 月
松が丘	明舞ひまわりこども食堂	12 月
和坂	和坂かにつこ食堂	3 月

◆ 新規ボランティアの対応

こども食堂でボランティア活動を希望する市民等をこども食堂につなぐ取組みを進めました。調理スタッフとしての参加や、大学生がこども食堂に関わりながら、研究テーマとして報告書にまとめるなど、こども食堂の広がりなかで、子どもたちを応援する輪が広がっています。

◆ 食材等の寄付への対応

子どもたちを応援したい市民や事業者等の多くの方から食材の提供を受け、希望するこども食堂に配布しました。

<食材等寄付の内訳>

寄付者	提供物
なでしこ農園	長ネギ、玉ねぎ、大根
個人の方	お米 5kg×15袋
個人の方	お米 5kg×6袋
事業者の方	明石のり 多数
あかし女性応援ねっと	明石のり 5枚入り×100袋
フジッコ株式会社	昆布、豆製品等
あかねヶ丘学園（園芸コース）	さつまいも、玉ねぎ
あかねヶ丘学園（陶芸コース）	箸置き
フードドライブ（コープこうべ）	お米や調味料など市民から提供があったもの



<6月>

◆ こども食堂研修会を開催

“支援が必要な子どもへの学校の対応について”と題して、こども食堂運営者 51名が参加し、気づきの地域拠点としての機能が向上するよう、児童生徒支援課（明石市教育委員会）による講座や、運営者同士の意見交換を行いました。参加者からは、「理解が深まった」等の声も多く聞かれ、その後のスクールソーシャルワーカーとの連携にもつながりました。

日 時：2019年6月20日（木）14時～

場 所：あかし保健所多目的ホール

参加者：こども食堂スタッフ 51名

内 容：講座「明石市の不登校等の現状と対策について」
「スクールソーシャルワーカーとは」



<9月>

◆ 厚生館向けこども食堂研修会を開催

気づきの地域拠点として常設型施設の強みをより活かせるよう、こども食堂運営者による講演や運営スタッフ同士の情報交換を行いました。

日 時：2019年9月26日（木）14時～

場 所：上西厚生館

参加者：厚生館職員 20名

内 容：講演「気づきの地域拠点としてのこども食堂」
厚生館で実施するこども食堂同士の情報交換



<11月>

◆ あかしヒューマンフェスタを開催

「地域みんなで子どもを見守り支えるまちづくり」をテーマに、明石市人権推進課との共催によりあかしヒューマンフェスタを開催しました。全国子ども食堂支援センターむすびえ理事長の湯浅誠氏による講演や子ども食堂運営者からの事例発表を行い、市内外に広く子ども食堂の取組みを発信することができました。



日時：2019年11月29日（金）14時～

場所：明石市民会館中ホール

参加者：一般市民等約350名

内容：講演「広がる子ども食堂」 講師 湯浅誠
事例発表（市内10か所の子ども食堂）



◆ あかし子ども食堂図鑑の発行

市民の皆さまに子ども食堂の理解を深めていただき、また、子ども食堂同士の情報交換のきっかけづくりとして、市内43か所すべての子ども食堂の写真、人気メニュー、PRポイント、当日の流れ等を一つにまとめた冊子を製作しました。

製作した冊子は、市内の民生児童委員の皆さまや小学校等の関係機関、関連部署等に配布し、広く発信しました。

発行部数：1,500部

配布先：民生児童委員、小学校、公共施設、関係部署等



◆ 大学連携による学生ボランティアの参画

大学連携の一環として、神戸学院大学心理学部の学生が、11月から順次、3か所の子ども食堂の運営に参画しました。参画にあたっては、当財団が学生と各子ども食堂とのコーディネートを行いました。子どもにとっては親しみやすい大学生が加わることで笑顔にもつながり、運営者からも感謝の声が聞かれています。

子ども食堂	学生数	参加回数
はなぞのサポーターランチ	7名	3回（12/21、1/25、2/22）
清水っ子いちごプラザ	6名	4回（11/30、12/14、1/18、2/29）
二見きつずサロン	6名	4回（11/16、12/21、1/18、2/15）

<12月>

◆ “サンタプロジェクト”を実施

こども食堂にサンタクロースが訪問し、子どもたちへのプレゼント配布やミニイベントを行う「サンタプロジェクト」を、昨年度に引き続き実施しました。

<実施個所 11 か所>

二見北こどもカフェ (12/17)、レストランつながり (12/20)、
明舞ひまわりこども食堂 (12/20)、ほのぼのこどもレストラン (12/20)、
中崎こどもカフェ (12/21)、コージー (12/21)、二見きっずサロン (12/21)、
王子こどもカフェ (12/21)、こどもレストラン nono (12/25)、
げんきっずサロン F&T (12/25)、いろは食堂 (12/26)



<2月>

◆ こども食堂研修会を開催

「みんなで防ごう食中毒と感染症」をテーマに、こども食堂運営者等 36 名が参加し、保健所からの実例を交えた講義により食品衛生の知識向上に取組みました。また、各こども食堂での取組みを情報交換することで、今後の運営向上につながりました。

日 時：2020年2月13日(木) 14時～

場 所：こども広場多目的ルーム

参加者：こども食堂に関わる方々36名

内 容：講義「こども食堂の現場における衛生について」 生活衛生課
「こども食堂における感染症予防」 保健予防課



◆ 学生ボランティア座談会（ボラカフェ）を開催

こども食堂にボランティアとして関わる大学生を対象に、取組みの意見交換等を行い、大学生のこども食堂への関りについての理解を深めました。

日 時：2020年2月5日(水) 14時～

場 所：こども広場キッチンルーム

参加者：こども食堂に関わる大学生 8名

テーマ：「大学生のこども食堂の関わり方」、「大学生が継続して参加するには」



<3月>

◆ 衛生管理を支援

新型コロナウイルスの影響により、こども食堂の開催に不安を感じている運営者が多いことから、ハンドソープ、ペーパータオル、マスク（市提供）を配布し、衛生管理を支援しました。また、保健所職員が現地に出向き、手洗い、食材管理等の現地支援の取組みも行いました。

2 地域活動支援事業

【こども応援助成金】

児童健全育成活動や子育て支援活動に取り組む団体に対し、活動費用の助成や広報等の活動の支援を行いました。これにより、子育て世代の負担軽減や不安解消につながるなど、地域みんなで子ども・子育てを応援するまちづくりを進めることができました。また、活動現場に足を運び、活動支援のニーズを汲み取ることで、制度を見直ししながら、地域活動が継続されるように努めました。

■ 実施内容

<6月>

◆ 審査会開催

理事2名、評議員2名を審査員として、申請団体42団体を対象に審査会を開催し、助成金交付団体を決定しました。また、初めて助成金を申請する6団体（コース変更含む）は、プレゼン審査を行いました。

日 時 : 2019年6月4日(火) 14時～

場 所 : あかし保健所2階会議室

審査員 : 理事2名、評議員2名

審査方法 : プレゼン審査、書類審査

<助成金交付団体>

コース	団体数	交付額 (千円)	地域活動の例
チャレンジ	5	420	親子ふれあいサロン、親子防災教室等
サポート	28	1,257	こども絵画まつり、料理教室等
地域学習支援	6	1,180	宿題支援、学力向上支援
未来のパパ・ママ	3	120	赤ちゃん先生、子育てカフェ等
合 計	42団体	2,977	

<プレゼン審査実施団体>

コース	団体名	活動内容
地域学習支援	江井島まちづくり協議会	宿題支援、英語力向上
チャレンジ	プレパ朝霧山	朝霧山での外遊び
	びよびよ	親子のふれあい遊び
サポート	こどもアトリエクラブ	アートの創造
	おりがみボランティア「折鶴の会」	折り紙遊び
	キズメリ	親子の居場所づくり

<7月>

◆ スキルアップ研修会を開催（会計事務説明会同時開催）

「活動がもっと楽しくなる秘訣!」と題し、地域活動が広がり、続けていけるよう研修会を開催しました。参加者からは、「活動の意欲が増した」などの前向きな声が多く聞かれ、また、会計処理の注意点等の説明会も合わせて実施することで、事務面の向上にもつながりました。

日 時：2019年7月3日（水）15時～

場 所：あかし保健所1階 多目的ホール

参加者：地域でこども支援活動に取り組む方々 60名

内 容：講演「活動がもっと楽しくなる秘訣!」 講師 栗木剛



<9月>

◆ 学習支援団体情報交換会

こども応援助成金を活用し、地域で学習支援に取り組む6団体の方が一堂に会し、活動の工夫や課題等を共有する意見交換を実施しました。初めての取り組みでしたが、参加者からは、「今後の活動を考える良い機会となった」、「また開催してほしい」といった前向きな声が聞かれました。

日 時：2019年9月26日（木）9時30分～

場 所：あかし保健所2階 会議室

参加者：地域学習支援コース 6団体13名

内 容：団体同士の情報交換



<11月>

◆ こども財団だよりで学習支援団体を特集

9月に開催した学習支援団体情報交換会の意見を受け、学習支援の取り組みが、市民や参加するこどもたちに広く発信ができるよう、こども財団だより第5号において、学習支援活動6団体を取り上げた特集を行いました。



【こども夢文庫】

こども夢文庫を運営する8団体に対して助成金を交付（各200千円）し、活動現場を訪問しながら、絵本を通して子ども達が夢をはぐくみ、保護者が交流できる居場所づくりを支援しました。

<各夢文庫の取組み>

夢文庫	利用者数（年間）		貸出冊数（年間）	開催曜日
	こども	保護者		
こども夢文庫あさぎり	803人	798人	2,093冊	水、木
こども夢文庫貴崎	175人	391人	269冊	月、水、金
こども夢文庫えいがしま	446人	392人	1,029冊	火、水、金
こども夢文庫うおずみ	1,536人	1,109人	316冊	火、木
こども夢文庫西明石	808人	629人	230冊	火、金
こども夢文庫大久保北	524人	423人	1,154冊	水、木
二見北こども夢文庫	1,357人	856人	298冊	水、土
こども夢文庫西二見	828人	628人	291冊	火、金

■ 実施内容

<2月>

◆ こども財団だよりでこども夢文庫を特集

こども夢文庫の活動を多くの市民に知ってもらえるよう、こども財団だより第6号で、8団体を取り上げた特集を実施しました。

◆ あかし子ども・子育て応援メッセに出展

「あかし子ども・子育て応援メッセ」に、8か所合同のブースを出展し、こども夢文庫のPRに取り組みました。

◆ 運営団体交流会を開催

それぞれの夢文庫の活動が充実するよう、課題等を共有する意見交換を行いました。他の団体がどのように取り組んでいるかを知ることで、運営の向上につながりました。

日 時：2020年2月22日（土）14時～

場 所：パピオスあかし 5階多目的ルーム

参加者：こども夢文庫運営8団体 15名

内 容：講話「乳幼児親子との接し方」、団体同士の情報交換



3 子育て応援企業連携事業

子育て応援企業の認定数拡大に取り組むとともに、子育て応援企業と連携したイベントの開催により、地域みんなで子ども・子育てを支援し、応援するメッセージを発信しました。

■ 実施内容

<通年>

◆ 子育て応援企業認定数拡大の取組み

子育て応援企業認定数拡大として、企業等にアプローチを図り、新たに8事業所を子育て応援企業として認定しました。

認定企業数：158 事業所（2020年3月末現在）

<7・8月>

◆ 企業、地域活動団体の意見交換・説明会を開催

「あかし子ども・子育て応援メッセ」に出展する企業や地域活動団体が、互いに情報共有することで、マッチングの足掛かりとするとともに、イベントの実施効果が最大限に図られるよう取組みました。

日 時：2019年7月24日（水）、8月29日（木）14時～

場 所：あかし保健所 多目的ホール

参加者：14団体17名、15団体24名

内 容：イベント内容の意見交換、出展者同士の交流

<2月>

◆ あかし子ども・子育て応援メッセを開催

企業、団体、行政が一つとなり、子どもや子育て世代を応援する19のブースが出展し、明石駅前の賑わいを創出するとともに、子育てのまちあかしをPRしました。

また、神戸学院大学と連携し、こどもの遊び場となる「こども財団プラス」ブースを設け、当日の運営は同大学心理学部の6名の学生が担いました。

日 時：2019年2月16日（土）10時～

場 所：あかし市民広場

内 容：企業・活動団体のブース出展（19ブース）、ステージイベント



当初は、11月12日開催で準備を進めておりましたが、台風接近の影響により、止む無く中止しました。開催を待ち望む子どもたちや出展者の声を受け、2月に延期して開催することになりました。

4 こども研修センター運営事業

2019年度（令和元年）については、西日本こども研修センターあかしの事業開始初年度であり、計7本の研修を実施しました。なお、3月に実施を予定していた一時保護所指導者研修については、感染症拡大防止の観点から開催を中止しました。

2019年度 研修一覧

研修名	実施時期	定員 (名)	参加者 (名)	研修会場
西日本こども研修センターあかし オープン記念研修 「“子ども視点”の支援のあり方」	7月18日(木)	270	240	ウイズあかし (アスピア明石)
テーマ別研修 「子どもの命の重さを見つめて ～社会を挙げて取り組む価値ある挑戦～」	9月3日(火) ～4日(水)	200	85	アワーズホール (市立市民会館)
児童相談所児童福祉司スーパーバイザー 義務研修<前期>	10月2日(水) ～4日(金)	80	60	あかし保健所
児童養護施設職員指導者研修 「地域において子どもを養育する児童養護施設」	11月19日(火) ～22日(金)	80	36	あかし保健所
子どもの権利擁護を考える研修	12月17日(火) ～18日(水)	80	63	ウイズあかし (アスピア明石)
児童相談所児童福祉司スーパーバイザー 義務研修<後期>	1月28日(火) ～30日(木)	80	60	あかし保健所
市区町村子ども家庭相談支援指導者研修 「地域包括的・継続的支援を可能とする地域づくり～子ども家庭総合支援拠点・中核市等における児童相談所の可能性～」	2月18日(火) ～21日(金) ※2月21日(金) のみ参加可	80	55	ウイズあかし (アスピア明石)
一時保護所指導者研修 「一時保護所の運営とスーパーバイズ」	3月10日(火) ～12日(木)	80	中止	ウイズあかし (アスピア明石)

5 こども研修センター施設整備事業

西日本こども研修センターあかしの研修専用施設の整備を進め、2020年3月に建物の引き渡しを受けました。

(1) 規模・構造

延床面積約 1,655 m²、建築面積約 990 m²、地上2階建て

(2) 建設場所

明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番地の7

(あかし保健所西側駐車場の一角、明石こどもセンターの北側)

※土地は市が無償貸与 約 2,230 m²

(3) 設計・施工事業者

大和ハウス工業株式会社 姫路支店

(4) 整備スケジュール

2019年 5月 設計開始

10月 1日 工事着工

2020年 3月25日 引渡し

4月 開設

(5) 施設の内容

研修事業実施に必要な諸室を完備しています(別紙:諸室の配置と特徴)。

(6) 施設整備費

669,999,600円

(工事請負費642,879,600円、委託費27,120,000円)

※国の「次世代育成支援対策施設整備交付金」を活用(国10/10相当)



諸室の配置と特徴

フロア	諸室	面積 (㎡)	概要
1 階	エントランス ・ロビー	103	<ul style="list-style-type: none"> 施設の入口兼ロビーで大研修室、事務の待合室、展示スペースとしても活用 必要な情報を提供できるデジタルサイネージを設置
	事務室	160	<ul style="list-style-type: none"> 最大25人程度が事務を行える。
	大研修室	280	<ul style="list-style-type: none"> 最大200人収容の大研修室 天井高を通常より高くし、圧迫感なく開放的な空間
	トイレ	—	<ul style="list-style-type: none"> 多機能トイレも設置 多数の研修受講時にも対応できるよう、手洗い場及び女性用個室を多く設置している
	ロッカー室	27	<ul style="list-style-type: none"> 研修生の荷物等を預ける棚を設置
	会議室	42	<ul style="list-style-type: none"> 主に事務用の会議等を行う部屋として活用する予定
	印刷室兼 作業室	66	<ul style="list-style-type: none"> 研修資料の作成及びその作業が対応できるよう、印刷室と作業室を設置
2 階	中研修室	80	<ul style="list-style-type: none"> 30人程度が受講できる中研修室を4室設置 1室を2つに分化できることから、小会議室8室(12人/部屋)としても活用可能。グループ討議に利用もする。
	図書室	36	<ul style="list-style-type: none"> 研修生が専門的知識を習得するための専門図書室を設置
	ラウンジ	114	<ul style="list-style-type: none"> 研修生相互の交流及び専門図書の閲覧にも使用可能 必要な情報を提供できるデジタルサイネージを設置
	書庫	50	<ul style="list-style-type: none"> 事務書類等の保管スペースとして書庫を設置
	トイレ	—	<ul style="list-style-type: none"> 1階と同様、多機能トイレを設置 内容は1階トイレと同様

※環境への配慮、防災上の観点から太陽光発電施設等を設置しています。

6 あかしこども財団運営事業

各規程類の整備やシステムの導入等により、適切な事務運営に取り組むとともに、ホームページへの掲載や広報紙の発行等により、効果的な広報活動を行いました。また、ボランティア養成講座等の実施により、新たな人材発掘にも取り組みました。

■ 実施内容

時期	実施内容
5月	2018年度事業監査 財団だより（第3号）発行
6月	第1回理事会開催 第1回評議員会開催
8月	財団だより（第4号）発行
9月	子ども・子育てボランティア講座（3回連続講座）
11月	財団だより（第5号）発行
12月	ボランティアスキルアップ講座開催
1月	第2回理事会開催（書面決議）
2月	財団だより（第6号）発行
3月	第3回理事会開催 第4回理事会開催（書面決議） 第5回理事会開催（書面決議） 第2回評議員会中止 第3回評議員会開催（書面決議）

<通年>

◆ 運営体制の構築

適切な事務運営及び効果的な事業展開を行うため、必要となる諸規程の整備、給与システムの導入等を行いました。

<整備した規程類>

印章取扱規程（改正）、職員就業規則（改正）、事務処理規程（改正）、個人情報保護規程（改正）、特定個人情報取扱規程（改正）
放課後児童健全育成事業実施に係る要綱（新規12件）

◆ 財団だよりの発行（計4回）

季刊誌としての「財団だより」を計4回発行しました。公共施設や関係機関等に幅広く配布し、当財団の取組みを広く発信しました。

＜発行部数＞

第3、4号：3,000部 A4両面（2ページ）

第5、6号：3,500部 A3両面（4ページ）



＜9月＞

◆ 子ども・子育てボランティア講座を開催（9/4、9/11、9/25）

子ども向けのボランティア活動を新たに始める方を対象に、3回連続講座として、ボランティアの心構えから実践まで幅広く学ぶ養成講座を開催しました。

日時：2019年9月4、11、25日（水） 13時30分～

場所：パピオスあかし 5階多目的ルーム

参加者：一般市民15人

内容：ボランティアの心構え、子どもとの遊び方や接し方など



＜12月＞

◆ ボランティアスキルアップ講座を開催

子ども向けのボランティア活動をすでに実施している方を対象に、絵本の読み聞かせを学ぶ講座を開催しました。講座では、参加者同士で読み聞かせの練習をした後に、子育て支援センターにおいて、実際に来場されている一般の親子向けに、絵本の読み聞かせの実践を行いました。

日時：2019年12月5日（木）14時～

場所：パピオスあかし 5階多目的ルーム

参加者：17人

内容：絵本の読み聞かせの手法、実践など



<理事会・評議員会開催状況>

【理事会】

開催日	案件		可否
第1回 2019年6月6日	議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 議案第5号	2018年度事業報告について 2018年度収支決算について 事務処理規程の改正について 印章取扱規程の改正について 令和元年度第1回評議員会の招集について	可決 可決 可決 可決 可決
第2回 2020年1月9日 (書面決議)	議案第6号	印章取扱規程の改正について	可決
第3回 2020年3月3日	議案第7号 議案第8号 議案第9号 議案第10号 議案第11号 議案第12号 議案第13号 議案第14号	令和2年度事業計画について 令和2年度予算について 事務処理規程の改正について 職員就業規則の改正について 印章取扱規程の改正について 個人情報保護規程の改正について 特定個人情報取扱規程の改正について 令和元年度第2回評議員会の招集について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決
第4回 2020年3月17日 (書面決議)	議案第15号	令和元年度第2回評議員会の中止について	可決
第5回 2020年3月28日 (書面決議)	議案第16号	令和元年度第3回評議員会の招集について	可決

【評議員会】

開催日	案件		可否
第1回 2019年6月21日	議案第1号 議案第2号 議案第3号	2018年度収支決算について 評議員の選任について 評議員の選任について	可決 可決 可決
第3回 2020年3月31日 (書面決議)	議案第4号	理事の選任について	可決

※ 第2回評議員会は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止し、令和2年度事業計画に関する資料提供を行いました。

Ⅱ 法人概要

<理事、評議員、監事>

※2020年3月31日現在

理事長

濱田 純一	東京大学 名誉教授 (あかし市民図書館名誉館長)
-------	--------------------------

理事 (理事長ほか4名)

寺見 陽子	神戸松蔭女子学院大学大学院 教授
公家 裕	あかし教育研修センター所長 (前明石市教育長)
佐野 洋子	明石市こども局長兼明石こどもセンター所長
櫻井 久美子	常務理事 (兼事務局長)

評議員 (7名)

小澤 昌甲	社会福祉法人神戸YMCA 福祉会 常務理事
岡本 敬子	前国際ソロプチミスト明石会長
佐藤 美知代	明石市民生児童委員協議会児童福祉専門部会 部会長
高橋 嗣郎	明石ケーブルテレビ社長
藤本 政則	立正学園施設長
松山 清	明石地区里親会会長
三木 一廣	コープこうべ第6地区活動本部本部長

監事 (2名)

津久井 進	弁護士
箕作 浩志	明石市総務局財務部長兼財務室長

